

年間授業計画 新様式例

高等学校 令和7年度（3学年用）教科 水産 科目 海洋生物（海洋生物系）
教科 科：水産 科 目：海洋生物（海洋生物系） 単位数：2 単位
対象学年組：第 3 学年 B 組
教科担当者：堺
使用教科書：（海洋生物（海文堂））

教科 水産 の目標：
【知識及び技術】 水産や海洋の各分野について体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身に付けるようにする。
【思考力、判断力、表現力等】 水産や海洋に関する課題を発見し、職業人に求められる倫理観を踏まえ合理的かつ創造的に解決する力を養う。
【学びに向かう力、人間性等】 職業人として必要な豊かな人間性を育み、よりよい社会の構築を目指して自ら学び、水産業や海洋関連産業の振興や社会貢献に主体的かつ協動的に取り組む態度を養う。

科目 海洋生物（海洋生物系） の目標：			
【知識及び技術】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】	
海洋生物について体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身に付けるようにする。	海洋生物を取り巻く課題を発見し、海洋生物に関わる者として合理的かつ創造的に解決する力を養う。	水産資源の管理や有効利用を目指して自ら学び、水産業や海洋関連産業の振興や社会貢献に主体的かつ協動的に取り組む態度を養う。	

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学期	1 脊椎動物 【知識及び技術】 脊椎動物について理解するとともに、関連する基本的な技術を身に付ける 【思考力、判断力、表現力等】 脊椎動物に関する課題を発見し、合理的かつ創造的に解決する 【学びに向かう力、人間性等】 脊椎動物の管理や有効利用を目指して自ら学び、水産業や海洋関連産業の振興や社会貢献に主体的かつ協動的に取り組む態度を養う。	1 脊椎動物 (1)魚類 ・体形 ・鱗、鱗、鰭 ・筋肉 ・消化管 ・呼吸器 ・排出器官 ・感覚器官 ・外来魚 ・深海魚	1 脊椎動物 【知識及び技術】 脊椎動物について理解するとともに、関連する基本的な技術を身に付けている 【思考力、判断力、表現力等】 脊椎動物に関する課題を発見し、合理的かつ創造的に解決しようとしている 【学びに向かう力、人間性等】 脊椎動物について自ら学び、水産資源管理や有効利用を目指して主体的かつ協動的に取り組もうとしている	○	○	○	14
	定期考査			○	○		1
	同上	1 脊椎動物 (3)爬虫類 ・爬虫類の分類 ・主なカメ類 (4)哺乳類 ・鯨脚亜目 ・クジラ類	同上	○	○	○	14
	定期考査			○	○		1
2 学期	2 海洋植物 【知識及び技術】 海洋植物について理解するとともに、関連する基本的な技術を身に付ける 【思考力、判断力、表現力等】 海洋植物に関する課題を発見し、合理的かつ創造的に解決する 【学びに向かう力、人間性等】 海洋植物の管理や有効利用を目指して自ら学び、水産業や海洋関連産業の振興や社会貢献に主体的かつ協動的に取り組む態度を養う。	2 海洋植物 (1)海洋植物の生活 ・海藻の形態 ・光合成色素と海藻の色 ・栄養塩類の吸収 ・藻類の分類 (2)生殖と世代交代 ・藻類の生殖 ・種子植物の生殖 ・生活形 ・分布 (3)主な海洋植物 ・紅藻植物 ・褐藻植物 ・緑藻植物 ・水生種子植物	2 海洋植物 【知識及び技術】 海洋植物について理解するとともに、関連する基本的な技術を身に付けている 【思考力、判断力、表現力等】 海洋植物に関する課題を発見し、合理的かつ創造的に解決しようとしている 【学びに向かう力、人間性等】 海洋植物について自ら学び、水産資源や有効利用を目指して主体的かつ協動的に取り組もうとしている	○	○	○	14
	定期考査			○	○		1
	3 プラクトン 【知識及び技術】 プラクトンについて理解するとともに、関連する基本的な技術を身に付ける 【思考力、判断力、表現力等】 プラクトンに関する課題を発見し、合理的かつ創造的に解決する 【学びに向かう力、人間性等】 プラクトンについて自ら学び、水産資源や有効利用を目指して主体的かつ協動的に取り組む	3 プラクトン (1)プラクトンの生活 ・プラクトンの生活と環境の関わり ・植物プラクトンの役割 ・動物プラクトンの役割 (2)主なプラクトン ・植物プラクトン ・動物プラクトン	3 プラクトン 【知識及び技術】 プラクトンについて理解するとともに、関連する基本的な技術を身に付けている 【思考力、判断力、表現力等】 プラクトンに関する課題を発見し、合理的かつ創造的に解決しようとしている 【学びに向かう力、人間性等】 プラクトンについて自ら学び、水産資源や有効利用を目指して主体的かつ協動的に取り組もうとしている	○	○	○	16
	定期考査			○	○		1
3 学期	4 水産資源管理 【知識及び技術】 水産資源管理について理解するとともに、関連する基本的な技術を身に付ける 【思考力、判断力、表現力等】 水産資源管理に関する課題を発見し、合理的かつ創造的に解決する 【学びに向かう力、人間性等】 水産資源管理について自ら学び、有効利用を目指して主体的かつ協動的に取り組む	4 水産資源管理 (1)資源管理の方法 ・生物調査 ・標識放流 ・卵、仔稚調査 ・目視調査及び魚群探査 (2)資源管理の方法 ・資源管理の手法 (3)未利用資源 ・未利用、低利用資源の活用 ・資源の有効活用 (4)種の保全 ・絶滅のおそれのある海洋生物 ・外来生物 ・希少生物の保全	4 水産資源管理 【知識及び技術】 水産資源管理について理解するとともに、関連する基本的な技術を身に付けている 【思考力、判断力、表現力等】 水産資源管理に関する課題を発見し、合理的かつ創造的に解決しようとしている 【学びに向かう力、人間性等】 水産資源管理について自ら学び、有効利用を目指して主体的かつ協動的に取り組もうとしている	○	○	○	8
							合計
							70